

## 【日本留学海外拠点連携推進事業主催】

### 日本留学フェア（於ウガンダ共和国）参加機関の募集について

北海道大学は平成26年度から文部科学省委託事業「日本留学海外拠点連携推進事業（アフリカ・サブサハラ）」（旧留学コーディネーター配置事業）を実施しております。この度、在ウガンダ日本国大使館ならびに JSPS ナイロビ研究連絡センターのご協力のもと、マケレレ大学との共催により、ウガンダ共和国カンパラ市において、日本への留学を希望する学生や研究者を対象に日本留学フェアを開催いたします。

ウガンダ共和国は、アフリカ最大の湖、ビクトリア湖を擁し、かつて英国の首相ウィンストン・チャーチルが「アフリカの真珠」と称してその自然の美しさを讃えたことで知られています。赤道直下でありながら豊富な雨と肥沃な土地に恵まれ、農業が盛んに営まれています。1986年に現大統領が就任後、政治と治安が安定し、堅調な経済発展を遂げ、現在も5%の高い経済成長率を維持しています。公用語は英語で、1997年から初等教育を無償化するなど教育に力を入れており、ケニアなど隣国からの留学生も多く見られます。また、1980年代に世界で初めて、エイズを国の安全保障にかかわる緊急事態として国家元首が公言し対策に乗り出したこと、最近では隣国スーダンからの難民受け入れ体制を積極的に行っていることなどにより、欧米各国をはじめ多くの研究者や国際機関が注目してきた国でもあります。日本では、2013年に日本ウガンダ経済推進協会が設立され、2016年には駐日ウガンダ共和国大使館が日本の中小企業によるウガンダ進出を支援するプロジェクトを始めています。経済的な交流の促進により、現地学生が日本留学経験を活かせる場が増えています。

留学フェアの会場となるマケレレ大学は、ウガンダがまだイギリス保護領下にあった時代に創設された、アフリカ屈指の歴史を持つ大学で、東アフリカ各地で活躍する政治家を輩出した名高い名門校です。その高い教育レベルは今も健在で、アフリカの大学ランキングで上位を維持しており、これまで10を超える本邦大学と学術交流協定を結んでいます。アフリカのなかでは小国（ほぼ本州大）でありながら、上述のように外の国・地域へと開かれているウガンダには今後、日本との交流がいつそう盛んになる素地があると言えます。

つきましては、下記のとおり日本留学フェアをご案内いたしますので、参加をご検討くださいますようお願い申し上げます。ウガンダ又は近隣国で活動中の教職員の方や、現地在住の留学修了生の方の派遣も可能とさせていただきます。

なお、これまでのフェア開催時と同様、今後の高等教育分野における両国間の連携強化、教育・研究、及び学生交流の可能性に関する意見交換を行う機会提供のため、本フェアに併せて、合同学術交流ワークショップの開催を予定しております。また、留学に熱心な現地高等学校の視察と説明会の開催も調整中です。

#### 1. 開催日・会場

2019年2月6日（水）及び7日（木）  
マケレレ大学（ウガンダ共和国カンパラ市）

#### 2. 日程及びプログラム（案）

2月6日（水）午前または午後の半日（4時間程度）  
マケレレ大学、カンパラ市内及び周辺の主要大学と日本の参加大学・機関による  
合同学術交流ワークショップ

2月7日（木）午前または午後の半日（4時間程度）  
日本留学説明会

日本留学の概要説明  
国費等、奨学金プログラムの説明  
日本留学経験者による留学体験談  
日本からの各参加大学による学校紹介及び質疑応答  
個別相談（ブース設置予定）

2月6日(水)または7日(木)上記フェア及びワークショップの前後の時間帯で、希望される大学を対象にカンパラ市内高校の視察及び日本留学セミナーを実施予定(1~2時間程度)

### 3. 参加費用等

フェア参加費は無料です。ブース設置費用、インターネット接続費用等フェア開催に係る経費については実費をご負担いただく場合がございます。旅費、滞在費は各参加機関にてご負担ください。

### 4. 資料参加に関するご案内

留学フェアの会場には、各大学・機関の資料を配布し、閲覧できるスペースを設置する予定です。配布資料の提供のみの参加も受け付けます。各大学で実施しておられる英語プログラムや経済的支援がなされているコースの紹介等、幅広く日本留学の機会について参加者に周知できればと考えておりますので、大学概要に加え、関連コースの資料につきましても是非ご提供をお願いいたします。

資料は本学で取りまとめ、会場に発送いたしますので、本学までの送付費用のみ各参加機関でご負担をお願いいたします。なお、重量の上限は1大学につき5kgとさせていただきます。また、通関上問題となる可能性があるため、印刷物以外は同封しないようお願いいたします。

### 5. 参加申込・資料送付先

参加をご希望の場合は、添付の参加申込書にご記入のうえ、11月30日(金)までに電子メールにてお送りください。部局からのご参加/資料参加の希望がある場合は、大学の国際関係部署にご連絡のうえ、申し込み願います。開催会場やプログラム等フェアの詳細につきましては、参加申し込みをいただいた機関にご連絡いたします。

#### 【参加申込・問い合わせ先】

北海道大学 国際部国際連携課 海外オフィス・国際協力担当宛

Email: [studyinjapan@oia.hokudai.ac.jp](mailto:studyinjapan@oia.hokudai.ac.jp)

〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目

Tel. 011-706-4411

### 6. その他

- ・ ウガンダは黄熱汚染国に指定されており、ウガンダ出入国の際に黄熱予防接種証明書(イエローカード)の提示を求められますので、予め接種の上渡航ください。
- ・ ウガンダ入国にあたってはビザの取得が必要です。駐日ウガンダ共和国大使館へ郵送申請(<http://www.uganda-embassy.jp/visa-jp.html>)もしくはウガンダ入国管理局のサイト(<https://visas.immigration.go.ug>)からオンラインで申請できます。
- ・ ウガンダ・カンパラの宿泊ホテルの予約、空港とホテル間及びホテルと会場間の移動手段につきましては、原則各参加機関で手配願います。宿泊先の選定や移動方法についてお困りの際には本学にご相談ください。
- ・ 本学がこれまでに開催した「日本留学フェア」については、本学アフリカルサカオフィスのウェブサイトで報告しておりますので、ご参照ください。

<https://hokudai-africa-study-in-japan.jimdo.com/%E6%B4%BB%E5%8B%95%E5%86%85%E5%AE%B9/>